



大学生活を充実させていく
ために必要な情報を
ご紹介します。



2022年度 学修コンシェルジュによる 編入生ガイダンス

学生支援センター未来人材育成部門
学修コンシェルジュ窓口

conciierge.info@jim.titech.ac.jp



学修コンシェルジュ窓口HP

学修相談や、学修に役立つ
資料・プログラムの利用方法は
こちらをご覧ください。



学修コンシェルジュ窓口 公式LINEアカウント

学修に関する情報を毎月定期的に
配信しています。ぜひご登録ください。

目次

◇学修コンシェルジュ	3
◇大学からの情報入手しよう	6
◇OCW・T2SHOLA	7
◇編入生 第1・第2クォーター時間割作成のポイント	8
◇(参考) 学士課程第1・第2クォーター時間割作成のポイント	9
◇学生生活のデザインその① : $+ \alpha$ で何をするか?	10
◇学生生活のデザインその② : 将来の夢・計画と今を繋げるには?	21
◇学生生活のデザインその③ : 学び方	22
◇大岡山キャンパス自習室一覧	23
◇前学期の授業日程	24
◇編入生関係日程	25
◇サークル活動	26
◇Hisao & Hiroko Taki Plaza	27
◇東工大の歴史	29
◇東工大同窓会による学生の支援活動	37
◇東工大の支援体制・支援ツール	38

◆ 学修コンシェルジュ

学修コンシェルジュは、皆さんが東工大の教育カリキュラムを理解し、主体性をもって学修活動をスムーズに進めていけることを目標に支援しています。

◇ 学修相談の利用方法

- **対面相談**：Taki Plaza、もしくはすすかけ台図書館の窓口へお越しください。詳細は続く2ページをご覧ください。
- **メール・Zoomでのオンライン相談**：氏名、学籍番号、所属学院・系／コース、および相談内容を明記したうえで、次のアドレスへメールをお送りください。Zoomでの相談をご希望の場合は、相談日程を調整しますので、メールで希望日時をお知らせください。

 conciierge.info@jim.titech.ac.jp

[大岡山キャンパス] Taki Plaza 学修コンシェルジュ窓口



- 1 本館
- 2 学術国際情報センター(GSIC)
- 3 Hisao & Hiroko Taki Plaza(Taki Plaza)
- 4 百年記念館 (博物館)
- 5 附属図書館

場所：Taki Plaza 地下1階
Student Support Center窓口

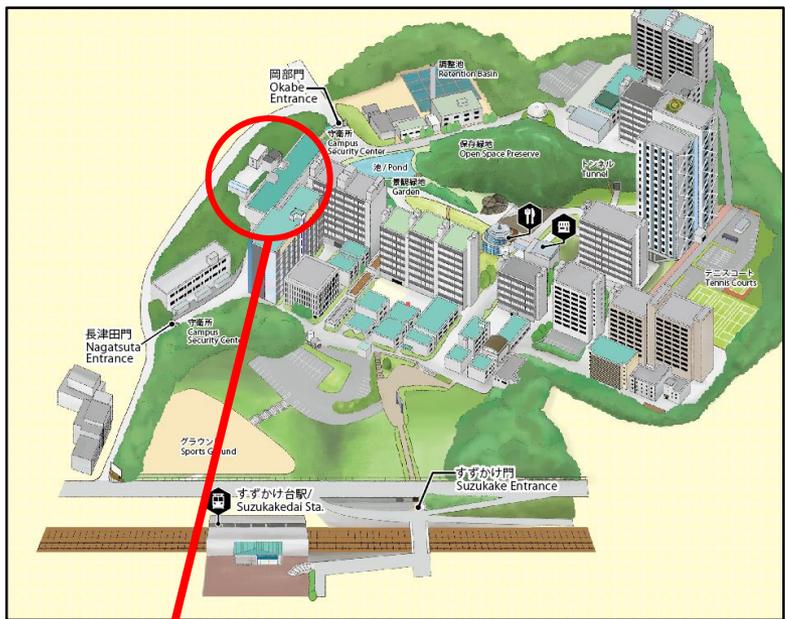
時間：月曜日～金曜日 8:30～17:15

★ご利用の際は、「学修コンシェルジュへの相談」との旨をお伝えください。

※祝日・年末年始はお休みです。
 ※イベント等で、一時的に不在の場合があります。
 ※新型コロナウイルス感染症の影響や、その他、やむを得ない事情により窓口を閉めることがあります。



[すすかけ台キャンパス] すすかけ台図書館学修コンシェルジュ窓口



すすかけ台図書館

場所：すすかけ台図書館1階
(1階入口に入って右奥)

時間：毎週3日間 9:30~16:30
(11:15~12:15を除く)

詳しくは、学修コンシェルジュHPをご確認ください。



※イベント等で、一時的に不在の場合があります。

※祝日・年末年始はお休みです。

※新型コロナウイルス感染症の影響や、その他、やむを得ない事情により窓口を閉めることがあります。

◆ 大学からの情報入手しましょう

- 大学から学生の皆さんに、**東工大ウェブサイト**（「**在学生の方**＞**学務部掲示物情報**」、「**在学生の方**＞**お知らせ**」など）や**メール**（**東工大のmアドレス宛**）にて多くの情報を提供しますので、1日に1回はそれらを**確認する習慣**を身につけましょう。
- 授業の休講情報や課題、履修申告期間の案内、修了に関することについても連絡します。
- 夏季休暇・春季休暇中にも大事な連絡を行うこともあります。情報を見落とさないように注意しましょう。
- mアドレスに届くメールをスマートフォンのメールアドレスに転送されるように、設定することをお勧めします。
- 様々な情報の中から、**自分に必要な（関係する）情報を取得**できるようになりましょう。

◆ OCW・T2SCHOLA

◇ OCW

- 授業科目のシラバスや、一部授業の講義ノート・動画等を確認することができます。
- 履修する授業を決める際には、OCWでシラバスを確認しましょう。

OCW



◇ T2SCHOLA

- 自分が履修している授業の講義情報・資料・課題等を確認することができます。

T2SCHOLAの使い方（学生版）



※1年生向けのハンドアウト「Tokyo Tech Study Tips」にも関連の説明があります。
学修コンシェルジュ窓口HPへアクセスしてお使いください。

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/counseling/concierge>

◆編入生 第1・第2クォーター 時間割作成のポイント

◇必須項目

- ◆「**学修案内**」を熟読し、自分の「**単位認定通知書**」をチェックし、**学士特定課題研究（他大学の「卒業研究」）開始資格の単位を出来るだけ早く揃えられるよう**時間割を組みましょう。
- ◆わからない点は教務課学務グループ（Taki Plaza1階）に問い合わせましょう。
- ◆学士特定課題研究の運用（期間等）は、系によって異なるので系主任に問い合わせましょう。

◇より充実した大学生活のために

- ◆自分で履修を決める科目は「人と同じ、楽勝だから、必修の空いている枠に取りやすいから」ではなく、**自分自身の興味や関心、好きなこと、やってみたいこと、将来や夢を考えて選びましょう**。履修する科目を決めることは、所属する研究室、修士進学、卒業後の進路や夢につながる第一歩です。
- ◆**大学時代に幅広く学問分野の基礎に触れておく**ことは、多くの東工大の先輩達、企業が推奨しています。
- ◆1年間で履修申告できる上限の単位数は**48単位**です。
1単位は、授業外学修を含めて45時間分の学修によって付与されることになっているので、授業外の予習・復習をしっかり行ってください。
- ◆前学期（第1・第2クォーター）の学期GPAが3.0以上の場合、前学期に履修した単位を含め当該年度の上限単位数が**52単位**になります。
- ◆当該年度の年度GPAが3.0以上の場合、翌年度の上限単位数は**56単位**になります。

◆ (参考) 学士課程第1・第2クォーター 時間割作成のポイント

◇時間割の作り方・履修申告(登録)

- ◆「学修案内(学士課程)」、「2022年度 前学期(第1・第2クォーター) 学士課程時間割表 (HPにて公開)」、「東京工業大学キャンパスガイドブック 2022」を熟読して時間割を作りましょう。特に学修案内は、卒業まで常に手元においておきましょう。これらの冊子は、東工大で学修する上での「バイブル」です。書いてある内容で分からないことがあれば、教務課学務グループ(Taki Plaza1階)、学修コンシェルジュ窓口、アカデミック・アドバイザー、系主任の先生に問い合わせましょう。
- ◆履修申告をする前に、興味がある授業に出席してみることが可能です。初回の授業で履修制限が行われたり、授業に関する重要事項が告知されることもあるので、履修を検討する科目については、授業の初回から出席しましょう。また、文系教養科目については事前に履修希望調査を行い、この調査結果によって履修できる100番台文系必修科目代替科目が決まります。

◇クォーター制について

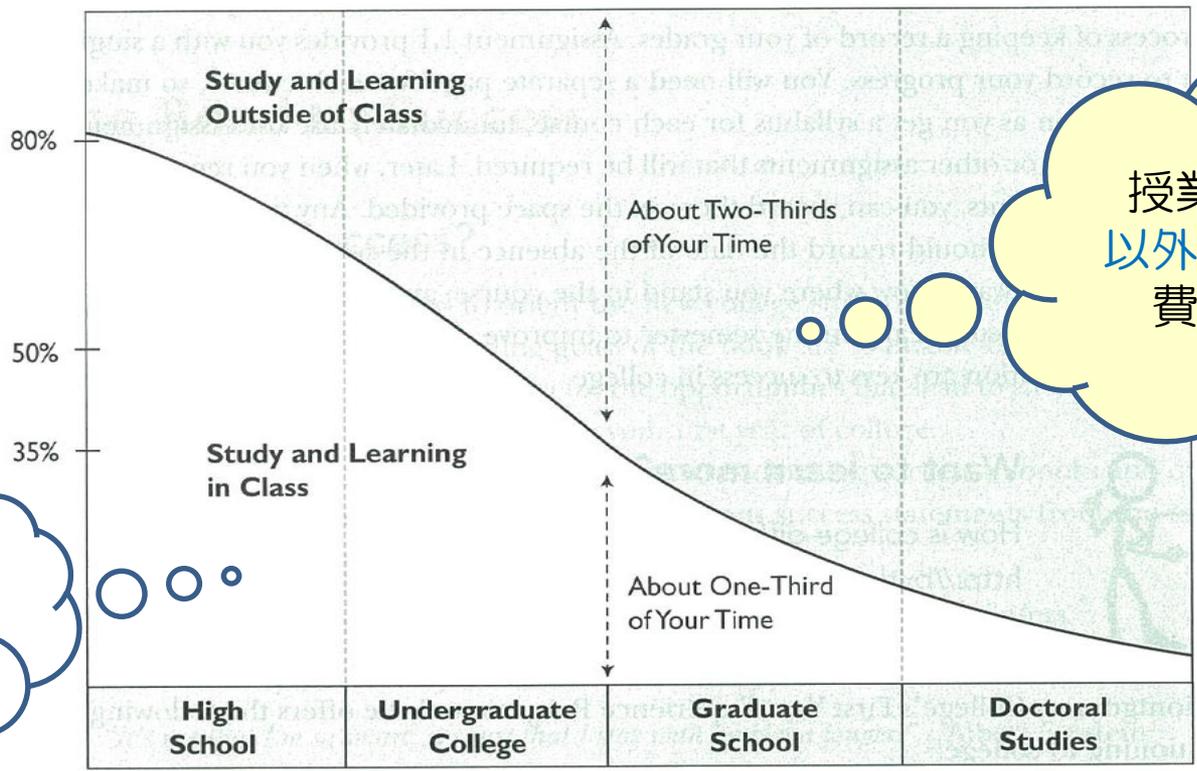
- ◆第1・第2クォーターの時間割を考えて、履修申告期間(時間割表に掲載)に、第1・第2クォーター分をまとめて申告します。週に2回以上授業のある科目があります。
- ◆必修科目、上限単位数、系所属要件、自分自身の将来の計画や許容量を考えつつ、柔軟な学修計画が立てられます。学士課程3年目の第2クォーターは必修科目がないため、第2クォーターと夏休みを利用して、インターンシップや留学などの活動がしやすくなっています。
- ◆どの程度の科目数をどのクォーターで履修登録するか、選択科目に何を選ぶかは「自分で決めること」です。悩んだら、アカデミック・アドバイザー、学修コンシェルジュなどに相談してみましょう。

◆ 学生生活のデザイン①：+ α で何をするか？

Figure 1.1

Venues for Studying and Learning at Various Academic Levels

Higher levels of education require a larger percentage of outside study.



授業（教室）での学びに費やす時間

授業（教室）以外での学びに費やす時間

高校→大学（学士課程→大学院修士課程→大学院博士後期課程）と進むにつれて授業（教室）以外での学びに費やす時間が増える。

授業（教室）以外での学び = 授業の予習復習 + α （ここで何をするか？）

◆学生生活のデザイン①：+αで何をするか？

「東工大で〇〇したい」をかなえる具体的な方法：

①「ものづくり」がしたい

- ◆ものづくり教育研究支援センター（大岡山：南2号館1階、すすかけ台：B1号棟2階）に行ってみよう。→ <http://www.mono.titech.ac.jp/>
大岡山では新入生ものづくり体験がある。今年は「ものづくり教育研究支援センターオリジナル 3Dillumination」を作れる。
- ◆夏期集中講義「ものづくり」でスターリングエンジンと回転計を製作する。
- ◆技術（ものづくり）系サークルへ所属してみる。
https://www.titech.ac.jp/enrolled/extracurricular/organizations/technology_related.htm
- ◆「ものづくり」を行っている研究室を東工大のウェブサイトで探してみる。



②同級生の友達を作りたい

- ◆ユニットのメンバーと交流しよう。学士課程1年目の必修科目は同じ「ユニット」のメンバーが同じクラス（1クラスは複数ユニットで構成）で学ぶことになる。ユニット、クラスの単位で仲良くなり、工大祭に参加するところもある。
- ◆サークル活動に積極的に参加してみる。
<https://www.titech.ac.jp/enrolled/extracurricular/organizations/>
- ◆学生支援センター未来人材育成部門（学生活動支援窓口）で支援している学生の活動に参加してみる。
<http://www.siengp.titech.ac.jp/>



◆学生生活のデザイン①：+αで何をするか？

③早く研究を体験したい

- ◆B2D特別選抜（B2Dスキーム）に応募する。
https://www.titech.ac.jp/enrolled/certificate_current/b2d.html
- ◆早期卒業をめざし、通常より早く「学士特定課題研究」を履修する。
- ◆300番台「研究プロジェクト」科目では、複数の研究室で研究体験を行うことができる。
- ◆「理工系学生能力発見開発プロジェクト（リプロ）」に参加する。学士課程1年目でも学会参加などのチャンスあり。
<http://www.siengp.titech.ac.jp/risuu/index.html>
- ◆アカデミック・アドバイザーに相談してみる。



④他大学の授業を取りたい（四大学連合・複合領域コース）

- ◆四大学連合（東京医科歯科大学、一橋大学、東京外国語大学、東京工業大学）複合領域コースに所属する。
他大学の授業を、系に所属する学士課程学生が履修できる。
- ◆例年、9月下旬～11月上旬が受付期間なので、学士課程2年目に履修したい場合は、1年目秋に出願できるように、四大学連合・複合領域コースのウェブサイトの情報を今から確認しておく。
<http://www.gakumu.titech.ac.jp/kyoumu/yondai/>



⑤他大学の授業を取りたい（単位互換(慶應義塾/お茶の水女子)）

- ◆系に所属する学士課程学生が履修できる（学院所属学生は対象外）。
- ◆第1クォーター及び第3クォーター初めに教務課窓口で手続きする。
詳細は、HPにて確認すること。
<https://www.titech.ac.jp/enrolled/life/other.html>



◆学生生活のデザイン①：+ α で何をするか？

⑥少人数で先生を囲んで学ぶゼミに参加したい

- ◆文系教養科目のゼミ科目を履修したり、アカデミック・アドバイザーに相談してみる。
- ◆研究室所属後には、研究室のゼミに参加できる。

⑦基礎科目の理解を深めたい、基礎科目の授業についていけない、課題がわからない

- ◆学修相談室に行ってみる。数学、物理、化学、生命科学、外国語それぞれに学修相談室がある。教員、TA（ティーチングアシスタント）などが質問に答えてくれる。

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/counseling/other.html>



- ◆学修コンシェルジュJr.による理工系教養科目チュータリングに行ってみる。年の近い先輩チューターが、学士1年生を主な対象として、物理・化学・数学の相談に乗ってくれる。

→ <https://www.titech.ac.jp/enrolled/counseling/concierge.html>



- ◆東工大ライティングセンターに行ってみる。レポートなどの学術的文章を、文章指南の訓練を受けたチューターとの対話を通じ、改善できる。

http://www.fl.ila.titech.ac.jp/writing_center.html



◆学生生活のデザイン①：+αで何をするか？

⑧英語力を向上させたい・英語以外の外国語を学びたい

◆数学、物理学、化学、生命科学は英語で実施される科目を選択することも可能。
(希望者多数の場合、全員が履修できないこともあり。)

◆外国語事務室（西3号館8階805）に行き、外国語集中講座等の情報収集をする。
外国語学修資料室を利用する。

<http://www.fl.ila.titech.ac.jp/index.html>



◆学士課程2年目には第二外国語を履修する（選択調査で回答する4単位が選択必修）。

◆必修科目以外の英語、第二外国語の選択科目を履修する。

◆英語や留学関係のサークルに所属する（②「サークル活動」のURL参照）。

◆「English Café」に参加する。

リベラルアーツ研究教育院の英語担当教員や留学生TAと英語でのフリートークを一緒に楽しめる定期的なセッション

<https://www.fl.ila.titech.ac.jp/cafe.html>

◆「多言語チャットルーム」に参加する。

ネイティブの留学生とスペイン語、中国語、韓国語の3言語（予定）やその文化に関するフリートークができる定期的なセッション

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/counseling/concierge>

◆ 学生生活のデザイン①：+αで何をするか？

⑨ 留学・国際経験に興味がある

◆ グローバル理工人育成コースに所属する

国際意識・英語力・コミュニケーション能力・異文化理解力など、留学前に身に付けておきたい能力を体系的に学ぶことができる。所属生には留学に役立つ特典がいっぱい！

グローバル理工人
育成コース



◆ 留学情報館（Taki Plaza B1階）に行ってみる

留学に関する様々な情報を一括して集めたい場合はココ！自分に合ったプログラムの相談や留学準備の仕方など、個別相談にも対応。

留学情報館



◆ 国際交流メールニュースに登録する

留学プログラムや留学用奨学金に関する情報をいち早く入手できる！

国際交流
メールニュース



◆ 『東工大生のための海外留学のてびき』を手に入れる

東工大の留学プログラムをまとめた一冊。Taki Plaza や博物館などで配布するほか、HPからも閲覧可能。

登録はこちら↑

◆ 留学座談会（留学イベント）に参加する

留学を終えたばかりの先輩たちによる体験談発表や各種プログラムの説明などが聞ける座談会を2か月に1度のペースで実施中。留学のイメージを膨らませよう。

留学のてびき



東工大留学フェア

毎年春に開催される留学に関する情報を集約したイベントです。
プログラム担当者や留学経験者の話を直接聞けます。
2022年度の最新情報は【留学イベントHP】でチェック！

◆学生生活のデザイン①：+αで何をするか？

⑩学内で国際交流したい

- ◆東京工業大学国際交流学生会（SAGE）、東京工業大学留学生会（TISA）に参加する。
→ <https://www.titech.ac.jp/globalization/stories/>



⑪附属図書館を活用したい

- ◆図書館では、理工系の専門書・学術雑誌を中心とした資料を所蔵している。入館時は学生証（図書の出借時にはPINコード）を持参しよう。
→ <https://www.libra.titech.ac.jp/>
- ◆無線LANを利用できるため、ノートPC等を持ち込んで学習することもできる。開館スケジュールは、図書館Webサイトのカレンダーで確認できる。
→ <https://www.libra.titech.ac.jp/calendar>
- ◆図書館で活動している学生が作成した紹介動画を、Webサイトで公開している。対面授業に先立ち、大学図書館の中を覗いてみよう。
→ <https://www.libra.titech.ac.jp/supp-event>



⑫リベラルアーツ図書室

- ◆本の閲覧・貸出、DVDの鑑賞・貸出ができます。飲み物を持ち込める自習スペースもあるのでご利用ください。
- ◆場所：西9号館E棟1階114号室
- ◆開室日時：月・水・木・金 10:00～17:00
火 13:00～16:00（祝日・年末年始を除く）
→ <http://libra.ila.titech.ac.jp>



◆学生生活のデザイン①：+αで何をするか？

⑬教員免許を取りたい。将来、中学・高校の教師になることに興味がある

- ◆教職オリエンテーションで「教職ガイドブック」が配布される。教員免許を取りたい場合は、教職オリエンテーションの開催詳細を教職Webページで確認し、必ず出席する。都合が悪く出席できない場合は、「教職ガイドブック」を、後日教務課で入手する。
- ◆教職の単位の取得には時間がかかるので、中学・高校の教師を考えている場合は、入学時から計画的に免許取得に必要な単位の履修を考えること。
→ <http://www.tp.hum.titech.ac.jp>



⑭オンライン教育【MOOC(Massive Open Online Course)】

- ◆誰でも受講することができるインターネット授業で、英語で発信している授業もあり、英語の字幕もあるため、英語の勉強にもなる。
→ <http://www.oedo.citl.titech.ac.jp/>



⑮授業以外の講演会、セミナーなどを聞いてみたい

- ◆学内でも数多く開催されている。東工大のウェブサイトのトップページ、在学生向けのお知らせ、東工大メールニュース（東工大のmアドレス宛に配信される）などを日頃から注意しておく。蔵前工業会（同窓会）主催のものもある。
- ◆専門的な内容のものについては、アカデミック・アドバイザーに相談する。

◆学生生活のデザイン①：+ α で何をするか？

⑩学生時代に東工大にかかわる仕事をしてみたい、学内で働きたい

- ◆図書館サポーター、キャンパスガイド、広報サポーター、ピアサポーター、学修コンシェルジュJr.、女子高校理工系進学サポーター、学内ワークスタディなどがある。

→ https://www.titech.ac.jp/enrolled/extracurricular/jobs_campus/



⑪インターンシップ（就業体験）に行ってみよう

- ◆授業科目としてのインターンシップ（単位がもらえる）がある。
インターンシップ情報は、就職資料室にある。

→ <http://www.titech.ac.jp/enrolled/career/internships.html>



◆学生生活のデザイン①：+αで何をするか？

⑱博物館、美術館に行きたい・芸術に親しみたい・興味を深めたい

◆東京工業大学博物館（百年記念館内）に行ってみる。

→ <http://www.cent.titech.ac.jp/>



◆東工大の学生証を提示すれば、東京国立近代美術館、国立西洋美術館、国立映画アーカイブの所蔵作品展を無料で、企画展（国立新美術館も含む）を割引料金で観覧できる。

・博物館・美術館とのメンバーシップ

→ <https://www.titech.ac.jp/enrolled/facilities/museum.html>



◆東工大の学生証を提示すれば、国立科学博物館（上野本館）、附属自然教育園、筑波実験植物園の常設展を無料（特別展は630円引き）で、観覧できる。

・国立科学博物館大学パートナーシップサイト

→ <https://www.kahaku.go.jp/learning/university/partnership/>



◆東工大の学生証を提示すれば、東京国立博物館の総合文化展を無料で観覧できる。また、特別展やコンサートなどのチケットの割引購入や、博物館セミナーに参加で

・東京国立博物館キャンパスメンバーズサイト

→ http://www.tnm.jp/modules/r_free_page/index.php?id=167



◆学生生活のデザイン①：+ α で何をするか？

⑳学会に入りたい

- ◆学生会員になれる学会もあるので、アカデミック・アドバイザーに相談する。

㉑にほんご相談室（留学生の日本語学習に関するアドバイス、フリートーク、文章添削など）

- ◆場所：西1号館ラウンジ

- ◆日時：水・木 12:30～14:00

→ https://js.ila.titech.ac.jp/~web/nspace_j.html

※感染状況によりオンライン相談のみ対応する可能性があります。
詳細はHPをご確認ください。



㉒OBと交流したい

- ◆東京工業大学同窓会「蔵前工業会」会員部会 学生分科会の会員になる。

- ◆キャリア相談 (<http://www.titech.ac.jp/enrolled/career/counseling.html>)

に行き、キャリアアドバイザーに、「くらまえアドバイザー（OBのアドバイザー）」との面談を申し込めば、OBと個人面談ができる。



◆ 学生生活のデザイン②：将来の夢・計画と今を繋げるには？

「東工大学修ポートフォリオ（東工大ポータルメニューからアクセス）
を使って夢の実現につなげる」全体のプロセス

「学修ポートフォリオの書き方」を学びたい方は、
随時、学修コンシェルジュの窓口にいらしてください。

自分のことを伝えられるかなあ？



なんとなくわかっているけど、言葉にできない。。

③「現在の自分」
「学修計画」
「将来の夢・目標」の
間の一貫性、
ストーリーを意識する。

「将来の夢・目標」を確認
将来の夢・目標



②振り返りを
「次の計画」につなげる

①まずは自分の
現状把握、実績・
記録・振り返り

「現在の自分」を確認
強み 興味のある分野 弱み

ポートフォリオ
→ 個人情報を集めたもの

自分を客観的に
知ることができる



◆学生生活のデザインその③：学び方

学びの7か条

—自ら学び続ける力を身につけるために—

<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/84-7-tokyotech-principle.pdf>

1. いろいろな教員と積極的に接する
2. 学生間の協力関係を築く
3. 自立的に学習する
4. 学習の進捗を常に把握する
5. 授業外の学習を計画的に行う
6. 高い志をもって行動する
7. それぞれの個性と様々な学びを大切にする



◆オプション：アルバイトについて

アルバイトは、学業に支障がないよう、気を付けましょう。

1年目は大学生活のリズムを作る大切な時期ですので、アルバイトは控えめにしましょう。

大岡山キャンパス自習室一覧

授業終了後、自習用に学内の各地区の講義室を開放しています。
 (★印：グループ学修可)



講義室	東地区（中庭講義室）			西地区		南地区	石川台地区	緑ヶ丘地区
	H102	★H103	H104	W832	W834	S421	I311	M321
写真								
利用時間	【月～金】 18:05～19:45 ※土日祝日・試験期間中・授業期間外を除く			【月～金】 18:05～19:45 ※土日祝日・試験期間中・授業期間外を除く				
席数	48席	96席	48席	39席	61席	102席	66席	48席

共用施設	東地区	東地区	東地区	西地区
	★附属図書館	★Taki Plaza 2階 (階段脇の長机)	★Taki Plaza B2階	★リベラルアーツ 図書室
写真		 	 	 
利用時間	HP参照	【月～金】 8:30～21:00 【土・日・祝】 9:00～20:00	【月～金】 8:30～21:00 【土・日・祝】 9:00～20:00 ※イベント時は使用不可	HP参照

自習・グループ学修室の詳細はウェブページ（在学生向け＞施設利用）をご確認ください。
<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/facilities/study-room>

◆ 前学期の授業日程

前学期（2022年4月1日～2022年9月27日）

第1クォーター

2022年	
4月5日(火)～4月8日(金)	授業準備期間
4月9日(土)～6月1日(水), 6月3日(金)	授業
5月16日(月)	木曜の授業を行う
5月21日(土)	ホームカミングデイのため授業休み
5月26日(木)	創立記念日は授業を行う
6月2日(木)～6月10日(金)	期末試験・補講 ※6月3日(金)は通常授業 ※6月9日(木)は週1回科目の予備日

第2クォーター

6月11日(土)～7月29日(金), 8月1日(月)	授業
7月30日(土)～8月9日(火)	期末試験・補講 ※8月1日(月)は通常授業 ※8月6日(土)は授業休み ※8月9日(火)は週1回科目の予備日
8月10日(水)～9月27日(火)	夏休み

授業日程のウェブページ

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/schedules>

◆編入生関係日程

◇教務関係ガイダンスおよび学生証・単位認定通知等交付：

4月1日（金）14:00～（30分程度）

Taki Plaza 地下2階（大岡山キャンパス）

持参物：新入生交付書類引換証

※詳しくは大学から発送された書類をご確認ください。

◇入学式：

4月4日（月）10:30開式

※詳しくは大学から発送された書類をご確認ください。

◇授業開始：

4月11日（月）

※第1Qの授業開始は4/9（土）ですが、2,3年次授業科目の授業開始日は、4/11（月）です。

◇履修申告期間（教務Webシステムから申告）：

4月6日（水）9:00～4月22日（金）13:00

◆サークル活動

皆さんの大学生活を大きく左右するサークル選び。
東工大には文化系、技術系、体育系、多くのサークルがあります。
サークル紹介サイトでは公認、非公認ともに様々なサークルの情報が見られます。
まずは気になるサークルを探してみよう！

サークル紹介サイトは
こちらから



◆ Hisao & Hiroko Taki Plaza

2020年11月 大岡山キャンパスに完成

学生のための国際交流拠点で、さまざまな活動をしよう！

建物コンセプト：外国人学生と日本人学生がここで出会い、絆を深め、共にまだ見ぬ未来を生み出そう。



Taki Plaza ウェブサイト
[トップページ](#) > [在学生向け](#) > [施設利用](#) > Taki Plaza



学修コンサルジュ窓口は
Taki Plaza地下1階に
ございます



2階：クリエイティブスペース (Attic Lab)

志を持った学生が集まり、学生の創るアイデア（技術）が「実」を結ぶ場。

1階：パブリックアート・カフェ

外の世界へとつながり「枝」を広げる場。

地下1階：キャンパスライフ情報エリア

知識を蓄積し、世界へ羽ばたくための「幹」を強化する場。

**ポイント：「留学生支援の強化」
「学生同士の学び合い促進」**

地下2階：イベントスペース

仲間との交流を通じて、「根」より原動力となる“ひらめき”を得る場。

※ 1階、地下1階に学務部学生対応窓口を集約し、ワンストップサービスを実現。



◆ Taki Plazaで展開する学生の主体的活動

◇ Taki Plaza Gardener (TPG)

人と人の繋がりを創りたい方の参加を待っています。



TAKI PLAZA GARDENER

Taki Plaza Gardener(TPG)は、サークルとも部活動とも異なる、
大学からTaki Plazaを運営する団体として支援を受けている学生委員会です。
TPGの役割を一言で表すとTaki Plazaの「能動的な裏方役」です。

◇ Attic Lab

東工大生による東工大生のためのコワーキングスペース

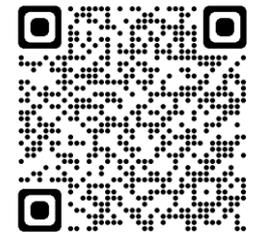
Attic Labはあなたの「やってみたい」をサポートします

「場所がない」「知識がない」「仲間がない」

もうこのような悩みは必要ありません

場所も知識も同志もいる、そんな空間が東工大にはあります

さあ、**2021年4月オープン**の**Taki Plaza2階**へ



◆ 東工大の歴史

1881年5月 1890年3月 1901年5月 1929年4月 1949年5月 2004年4月 2021年5月26日

東京職工学校設立

東京工業学校と改称

東京高等工業学校と改称

東京工業大学へ昇格

国立東京工業大学 新設

東京工業大学 設立

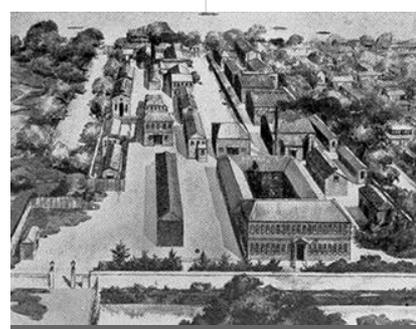
国立大学法人

創立
140周年

1890年
手島精一
校長就任

1884-92年
ワグネル博士

→1916年退任



東京職工学校の校舎全景
(蔵前)



東京高等工業学校の本館
(蔵前)



1941年 キャンパス全景
(大岡山)



現在の東京工業大学本館
(大岡山)

1882年
蔵前に校舎

1906年
蔵前工業会 (同窓会)

1923年 1924年
関東大震災⇒大岡山へ

◆ 創立初期に東工大を育てた人物

◇ 手島精一

1890年校長就任～1916年退任 日本における工業教育の父

～工業学校と産業界の連携を保ち、
民業育成と工業近代化を担う人材を育成～

- 校名の改称
「東京職工学校」→「東京工業学校」
工業教育の重要性を訴えた
- 学科の改組
産業界の推移に適切に対応
- 志願者の拡大を図るため、入学手続きを改正
地方での受験、成績優秀者の特別入学許可
など



本館前の桜並木の近くにあるよ！



ひょうたん池近くに
記念碑

◇ G. ワグネル博士



1884年窯業学を開講、1886年陶器玻璃工科設立
創立初期唯一の外国人教師 旭焼の開発（東工大博物館に所蔵）

◆ 東工大が積み重ねる世界一級の『実績』

絶対零度-273.15℃ の決定

1954年、木下正雄と
大石二郎の成果により
絶対零度の下2桁が決定



オートファジーの 仕組みの解明

大隅良典
2016年ノーベル生理学・医学賞



世界ではじめての ブラウン管式テレビ

高柳健次郎が
1926年に発明



光ファイバー通信

末松安晴が1961年から
光通信の研究を開始
末松門下生は学会・産業界で
光ファイバー通信の研究・事業化に
世界レベルで貢献



量子コンピュータ

1998年、西森秀稔が
量子アニーリングを提唱
量子コンピュータの
実用化に向けて大きく貢献



薄膜トランジスタ 「IGZO」の開発

細野秀雄のプロジェクトで
発明された研究成果を基に
シャープが世界初の量産化に成功



高性能スパコン 「TSUBAME」

省エネ性能世界一



◆ 東工大が積み重ねる世界一級の『実績』

導電性ポリマーの 発見と開発

白川英樹が東工大在籍中に発見
2000年ノーベル化学賞
ディスプレイ、LSI への応用へ

温度無依存 水晶振動子



古賀逸策が1932年頃に発明
2017年、IEEEマイルストーンに
認定される

フェライト・超伝導



加藤與五郎、武井武が
1930年にフェライト
(磁性体)を発明
TDKにより事業化される
細野秀雄は、鉄系化合物による
高温超伝導物質を発見

アンモニア合成への貢献



1913年、初の工業化チームの
一員として田丸節郎が活躍
その後の触媒開発を尾崎萃、
秋鹿研一、細野秀雄、原 亨和らが行う

ビタミンB2

星野敏雄、佐藤徹雄が
1951年に合成・工業化に
成功

歯車

中田孝が1929年頃から
研究を開始
自動車産業の発展に
大きく貢献

東工大百年記念館



東工大におけるミュージアム
機能の中心的な役割
設計者である篠原一男は、
2010年ヴェネツィア・ビエンナーレ
特別記念金獅子賞

◆ ロボコン発祥の地



ロボコンから生まれた「もの作りは人作り」の標語が刻まれ、2本の乾電池をかたどった記念碑。1982年第1回競技会のゴール地点である大岡山南5号館西側緑地に設置。



◆ アインシュタインの東工大訪問



1922年に東京高等工業学校（現東京工業大学）を訪問したアインシュタイン

◆大隅良典栄誉教授 ノーベル生理学・医学賞 2016受賞記念碑

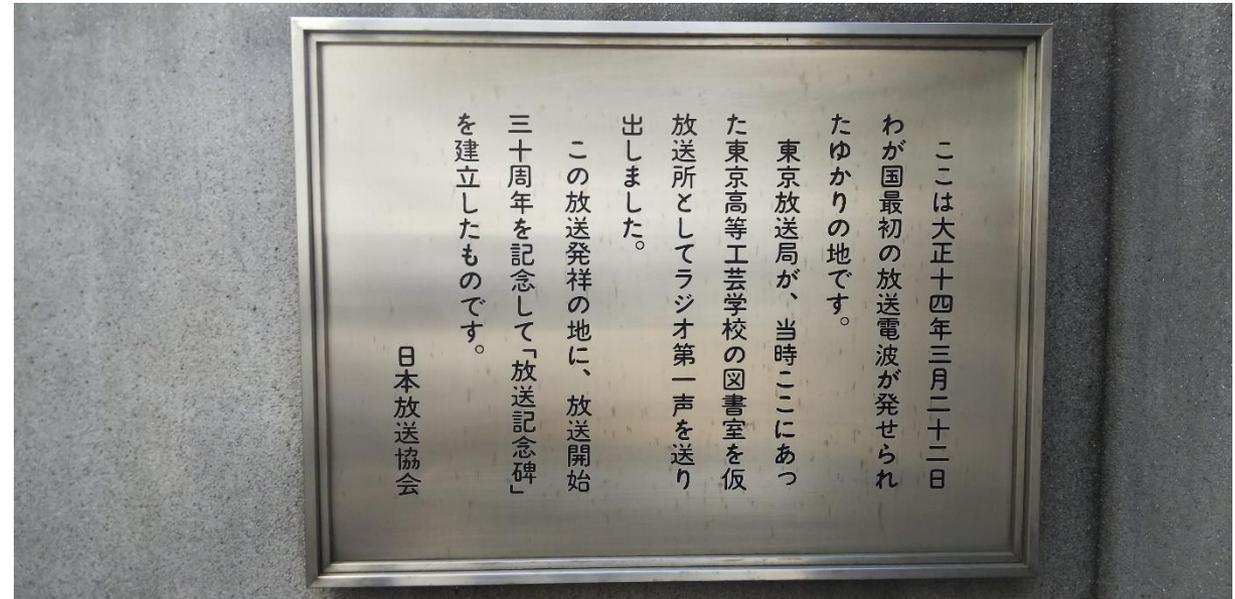


◆古賀逸策名誉教授 「温度無依存水晶振動子」 IEEEマイルストーン記念碑



すずかけ台
キャンパスで
探してみよう。

◆放送記念碑



田町キャンパスで
探してみよう！

◆東工大同窓会による学生の支援活動



➤ 蔵前工業会による支援活動 <http://www.kuramae.ne.jp/>

- 学生分科会
(在学生がメンバーとなって、蔵前ジャーナル（蔵前工業会会誌）の企画などを担当）
- 蔵前立志セミナー&蔵前ゼミ
(OBによる講演会・講義、大岡山とすすかけ台で開催)
- 東工大基金への募金活動及び学生支援
- くらまえアドバイザー（OB）による就職活動支援
- 学修コンシェルジュによる新入生ガイダンス

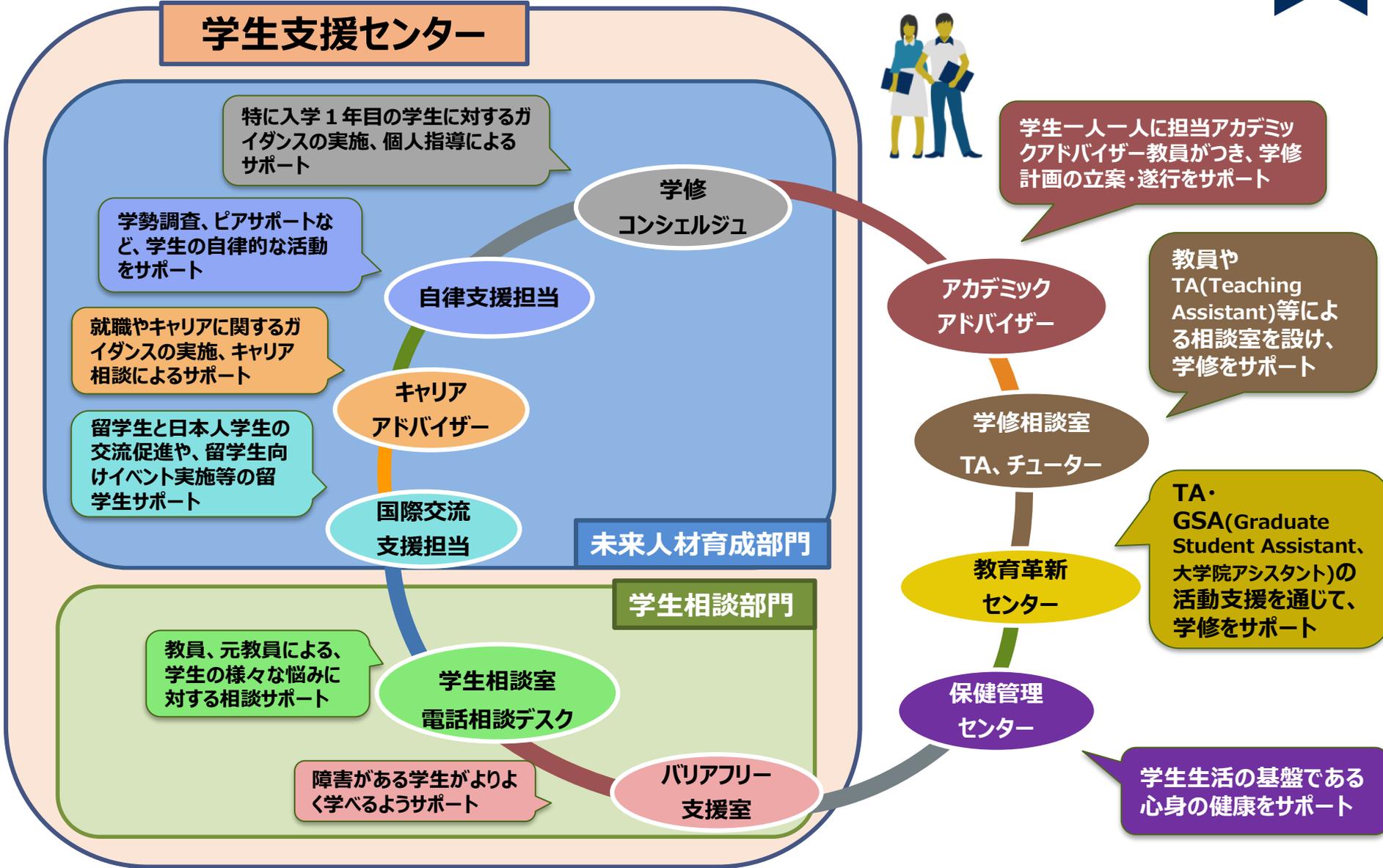
➤ 学科別同窓会による支援活動

- 学科別同窓会：18同窓会
- 支援内容：講演、就職活動支援他

➤ 研究室同窓会

➤ サークル同窓会

◆ 東工大の支援体制・支援ツール



● 修学環境の整備…学修ポートフォリオ、TOKYO TECH OCW、T2SCHOLA、MOOC (SPOC)、図書館、アクティブラーニング教室、レクチャーシアターなど、大学として修学環境の整備実施



学修コンシェルジュ窓口では、皆さんの学修計画や履修の仕方など、学修活動全般について相談に乗っています。

学修についてわからないことがあれば、気軽にご相談ください。

利用情報は次の学修コンシェルジュ窓口HPをご覧ください。



学修コンシェルジュ窓口HP

学修コンシェルジュLINE公式アカウントは、学修生活に関する情報を毎月2回配信しています。

記事の作成は、学修コンシェルジュJr.の東工大生が行います。学生視点から有益な情報をピックアップして配信するので、ぜひ登録してください。



**学修コンシェルジュ窓口
公式LINEアカウント**